



1. 晴れやかな表情で式に臨む / 2. 誓いの言葉を述べる熊坂直道さん (1.2 月館) / 3. 新成人としての誓いを述べる (梁川) / 4. 成人証書を受け取る (伊達) / 5. 実行委員会が主催したレクリエーションで盛り上がる (保原) / 6. 再会した級友と旧交を温める (霊山)

令和2年

伊達市成人式

613 人の新たな門出を祝う

来年から

成人式が変わります

これまで旧町単位で成人式を開催してきましたが、令和3年から市内1カ所で開催します。

令和3年成人式

1 / 10 日 10 時～
保原体育館

1 月12日、市内5会場で令和2年伊達市成人式を開催しました。スーツや晴れ着を身に着けた新成人が式に参加し、613人が大人として新たな門出を迎えました。

月館会場では、須田市長が「行動することで人生は変わります。自分を信じて積極的に行動してください」と式辞を述べました。また、新成人を代表して熊坂直道さんが誓いの言葉を述べ、「伊達市で生まれ育った誇りと成人としての決意を胸に刻み、人生を歩んでいきます」と決意を語りました。

新成人に聞いた「20歳の目標」

大学で建築を専攻しています。多くの知識を習得し、社会に貢献したいです。



〈月館〉学生
高野 慎也さん

社会の一員として、他の人への配慮を忘れない大人になります。



〈霊山〉会社員
佐々木 絵理さん

勉強をがんばるのはもちろん、大人としての自覚を持って日々を過ごします。



〈保原〉学生
中村 慧悟さん

自立した生活を送れるように、自主的に行動していきたいです。



〈梁川〉アルバイト
瀬戸 遥さん

社会人としての自覚を持ち、これからの出会いを大切にしていきたいです。



〈伊達〉公務員
鈴木 龍輝さん